



寒くなると生活に欠かせない暖房用製品には様々な種類のものがあります。その中には捨て方を間違えると事故につながる製品もあるため、捨て方を確認しましょう。

### 「暖房用製品」のそれぞれの捨て方

#### 「燃やせるごみ」



指定ごみ袋 (ピンク色)



使い捨てカイロ



湯たんぽ (プラスチック素材)

#### 「大型ごみ」

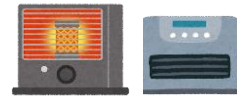


大型ごみ処理券



オイルヒーター

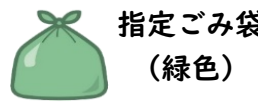
(オイルを抜いたもののみ)  
⇒抜いたオイルは布などに染み込ませて「燃やせるごみ」



灯油ストーブ

ファンヒーター

#### 「燃やせないごみ」



指定ごみ袋 (緑色)



湯たんぽ(金属素材)



蓄熱式湯たんぽ

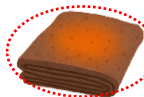


電気ストーブ



セラミックヒーター

電気ファンヒーター



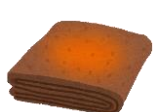
電気毛布

電気ブランケット



電熱グローブ

電熱ジャケット



→充電は取り外してください！！

回収拠点施設に持ち込むと無料で出すことも可能

#### 回収拠点施設(公共施設)

回収拠点施設名	住所
市役所本庁舎	鳩が丘1
市役所栗沢支所	栗沢町東本町
市役所北村支所	北村赤川
幌向サービスセンター	幌向南1-1
朝日サービスセンター	朝日町
美流渡サービスセンター	栗沢町美流渡栄町
広域総合福祉センター	11西3
高齢者福祉センター	東山2
岩見沢スポーツセンター	総合公園
総合体育館	北3西12
生涯学習センター(いわなび)	4西1
上幌向地区多目的研修会館	上幌向北1-4
ごみ・環境総合案内所クリーンエコ	3西4

※回収拠点ごとに設置場所・利用時間は異なります。



→充電(モバイルバッテリーなど)は取り外して「危険ごみ」へ

#### 「危険ごみ」



透明または半透明の袋

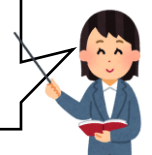


電子カイロ



電熱インソール

これらの製品は**充電**が**内蔵**されており、電気をエネルギー源として発熱する仕組みになっています。



# 灯油ストーブは燃やせないごみ(小型家電)ではありません!

市役所の小型家電回収BOXに灯油ストーブやファンヒーターが捨てられていることがあります。灯油ストーブやファンヒーターなどは**灯油を使用しており危険**なため、大きさ問わず「**大型ごみ**」です。また、大型ごみとして出す際には、必ず灯油を抜いてから廃棄してください。



小型家電回収BOXに投棄されたファンヒーター

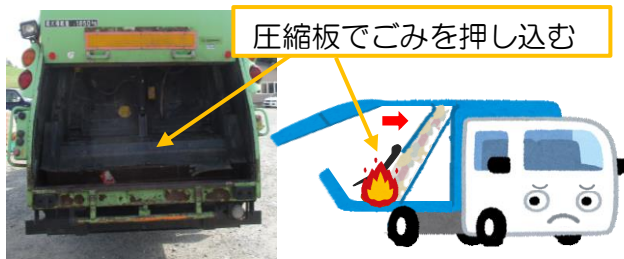


ごみ出しのルールは守りましょう

## 充電電池の混入による発火の可能性

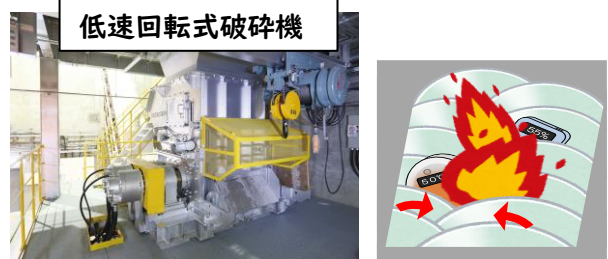
燃やせないごみの中にモバイルバッテリーなどの充電電池が混入すると、収集や処理過程で火災が発生してしまいます。

### 発火のケース① パッカー車内での発火



投入されたごみはパッカー車内へ押し込まれます。押し込む圧縮板より充電電池に圧力がかかることで発火します。

### 発火のケース② 破砕機での発火



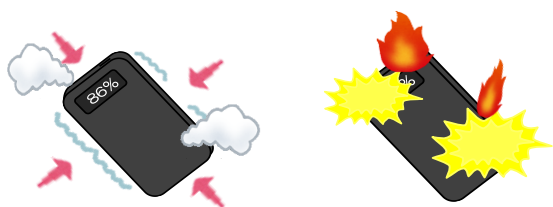
「燃やせないごみ」は破砕した後に資源になるものが分けられます。充電電池が混入すると破砕した際に発火します。

**リチウムイオン電池などの混入が原因**で、いわみざわ環境クリーンプラザ内で「燃やせないごみ」の処理中に**1年間で18回(令和5年度)**も発煙・発火が発生しました。**毎月1回以上発生していること**になります。



## 注意 充電電池の構造と発火する仕組み

充電電池に多いリチウムイオン電池の内部は+極と-極を絶縁体で隔離している構造になっています。**外部からの強い圧迫や衝撃**を加えると、絶縁体が破損し**発火**する場合があります。



チェック

Think ECOの

バックナンバーを見ることができます!



【家庭ごみに関するお問い合わせ先】

市役所 市民環境部 廃棄物対策課 ☎: (代表) 0126-23-4111 (内線2141 ~ 2144)  
(直通) 0126-35-4395